

▶ OfByForコラム ◀
地域の
 地域による
 地域のための
Something NEWS

第40回

I Can, You Can, We Can
 ——私・あなた・私たちが、みんなが出来ること

一般社団法人 光楓座
 一般社団法人 e f c o . j p
 代表理事 佐藤建吉

SheCan,
 HeCan,
 TheyCan

can.org/our-mission
 TheyCan

次は、TheyCan

anである。第3者が協働して行えばパワーが大きくなる。これを冠した組織にso they canがある。ケニヤとタンザニアという貧困の国と、先進国との格差解消を持続可能性の原点と考えている。教育、経済と地域開発、そして個人の幸福に注力している。https://www.sotheycan.org/

8月の意味を、「戦争」をテーマとして考えてみた。戦争は、国や民族の利害、政治的駆け引きに原因して生じる。従来は、人間が対象であったが、今では、非人稱のItが大きな関わりをつくり出しそうだ。ItをITと書くところ情報技術となり、大きな影響力をもつ非人稱の例だ。ITCanは、戦争を誘発せず、平和で、安定で、持続可能な世界をつくることのできる。不穏な時に、ITCanが臨機応変に危機回避する手段となることを、サローさんの言葉に重ねて願いたい。

8月は、日本人にとって歴史的にも消すことのできない記憶遺産が多くある。広島と長崎の原爆受難、御巣鷹山の日航機事故、第二次世界大戦の敗戦&終戦など。また、甲子園での高校野球、お盆、各地の花火、夏祭り等。盛夏に開催される年間行事は、日本人の精神に毎年新たな出会いやシグネキを与えている。8月15日は、日本を展覧する、避けては通れない一日。終戦日であり、敗戦日である。強大な米国のパワーを認識していた一部の日本人以外は、その日の出来事やその結果の意味することを理解することができなかった。米英は、原爆投下が早期終戦をもたらす、無駄な犠牲者を少なくすることを

とができた責任回避する。終戦会議が行われたポツダム会議を訪問したことがある。館内の原爆投下の展示にも、そうした説明がされていた。その日は、2014年12月7日、日本では8日、真珠湾攻撃の日であった。館内ガイドの方も、そのことを気づいていなかったもので、いろいろ意見交換した。ポツダムには、中国人観光客も多いという。第二次世界大戦で犠牲になった人は、軍人が250万人、民間人がその倍の5500万人、合計で8000万人を超え、世界人口の2.5割に当たるといふ。日本は国民の3〜4割が犠牲になったが、ポーランドのように16割もの国民が犠牲になった国もある。

▼YouCan

自分で伝えることを、自己判断でやるI Can

▼SheCan

人稱を拡大すれば、SheCanとなる。同時にHeCanも必須だ。これに関連した組織もある。そこでは、活動の根源を家庭に求め、家庭内暴力と性差別を発端として、国際戦争も差別や蔑視に由来することがある。女性の人権を尊重する視点こそが平和につながる。

▼TheyCan

本稿では、日本にお

「核兵器の開発は、国家の偉大さが高まることを表すものではなく、国家が暗黒の淵へと墮落することを表しています。核兵器は必要悪ではなく、絶対悪です。」

▼WeCan

私とあなたは、私たち

「核武装国の政府の皆さんに、そして、『核の傘』なるもの下で共犯者となっている国々の政府の皆さんに申し上げたい。私たちの証言を聞き、私たちの警告を心に留めなさい。そうすれば、必ずや、あなたたちは行動することになる。」

「核武装国の政府の皆さんに、そして、『核の傘』なるもの下で共犯者となっている国々の政府の皆さんに申し上げたい。私たちの証言を聞き、私たちの警告を心に留めなさい。そうすれば、必ずや、あなたたちは行動することになる。」

▼WeCan

私とあなたは、私たち

「核武装国の政府の皆さんに、そして、『核の傘』なるもの下で共犯者となっている国々の政府の皆さんに申し上げたい。私たちの証言を聞き、私たちの警告を心に留めなさい。そうすれば、必ずや、あなたたちは行動することになる。」

▼WeCan

私とあなたは、私たち

「核武装国の政府の皆さんに、そして、『核の傘』なるもの下で共犯者となっている国々の政府の皆さんに申し上げたい。私たちの証言を聞き、私たちの警告を心に留めなさい。そうすれば、必ずや、あなたたちは行動することになる。」

連載・イベント・風力